

目次

序文

第一章 日本語における品詞の概観

第二章 形容詞について

第一節 形容詞の定義

第二節 形容詞のなりたち

(1) 奈良時代以前

(2) 奈良時代

(3) 平安時代

(4) 鎌倉、室町時代

(5) 江戸時代

(6) 現代

第三節 形容詞の特殊性

- (1) 形や意味における特殊性
- (2) 機能における特殊性

第四節 中國語の形容詞との比較

- (1) 外形的な特徴
- (2) 修飾する場合、兩言語の表現上の異同
- (3) 肯定、否定の表現法に見られる相違
- (4) 慣用的な「疊語」
- (5) 時、語順の立場から見た兩國の形容詞の異同
- (6) 熟語になるもの

第三章 結論